



# ミクロミル従来商品のご案内

ミクロミルの従来品3点のご案内です。この機会に、是非ご検討下さい。

MKR35-026



デイヴィッドはアメリカの南北戦争中に開発され、南部海軍が使った蒸気船です。バラストタンクに取水することで戦闘時には司令塔と煙突のみが水面から出る半潜水艇であるデイヴィッドは、併せて無煙炭を燃料に使うことにより潜水艦のように発見されにくかったため、夜間攻撃の際は有利な船型をもっていました。サウスカロライナ州のチャールストン港海上封鎖に苦しんでいたCSN(連合国海軍)は、1863年10月にウィリアムT.グラッセル中尉が指揮するデイヴィッドで封鎖に参加していた合衆国海軍の装甲艦 USS ニューアイアンサイドに対し艦首に取り付けられた外装水雷で攻撃し、軽微な損害を与えることに成功しました。デイヴィッドは翌年の3月には北エディスト川でUSS メンフィスを、4月にはスクリューフリゲート艦 USS ワバッシュを攻撃しました。

●完成時:全長約435mm

MKR72-024

閃電は太平洋戦争初期から中期にかけて日本海軍で計画されたレシプロ推進式の局地戦闘機(防空戦闘機)です。こちらのキットは「もしも」閃電がジェットエンジンへ換装していたら、といった機体を立体化しています。

- 2種類のデカールとエッチングパーツ、3D内装デカール、塗装マスクシール付属
- 完成時:全長約185mm、全幅約174mm



MKR72-022

DH108はイギリスによる高速飛行と後退翼特性の研究のために、デ・ハビランド ヴァンパイアの胴体に後退翼と垂直尾翼をつけた無尾翼試験機です。エンジンにデ・ハビランド ゴブリン遠心式ターボジェットを搭載した本機は、試験飛行中に複数のパイロットが死亡するなどの事故を乗り越え音速を突破するという成果を挙げました。低速域での操縦性をテストするため作られた1号機のTG283と、1号機の主翼先端に装備されたスピンドラッグレットを取り除いた2号機のTG306は1946年に初飛行し、さらに1947年にはエンジンを強化するなどした3号機のVW120が初飛行し、翌年には音速を突破することに成功しました。

DH108は1950年まで亜音速から遷音速飛行の研究のための試験飛行を続けましたが、3機とも事故で失われました。

- 1号機TG283と2号機TG306のデカールと両機の特徴を再現するため2種類キャノピーと主翼先端のパーツ、塗装マスクシール付属
- 完成時:全長約 126mm、全幅約165mm



品番	品名	Code	税抜 小売価格	御注文(個)
MKR35-026	1/35 CSS デイヴィッド 水雷艇	4580702143916	¥13,900	
MKR72-022	1/72 デ・ハビランド DH108 スワロー	4580702136178	¥6,300	
MKR72-024	1/72 三菱 J4M 局地戦闘機 閃電 w/サカエジェットエンジン	4580702140342	¥6,200	

今回ご案内の在庫商品は数に限りがございますので、注文書到着順に発送させて頂きます。品切れの際はご容赦ください(注文残とは致しません)。

貴店名

問屋様名

